

JILS経第07045号  
2008年3月26日

経済産業省  
資源エネルギー庁  
省エネルギー・新エネルギー部  
省エネルギー対策課 御中

社団法人日本ロジスティクスシステム協会

専務理事 徳田雅人

ロジスティクス環境会議  
企画運営委員会委員長 杉山武彦

「エネルギーの使用の合理化に関する法律」に対する意見・要望書提出の件

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本年より京都議定書の第一約束期間が開始し、二酸化炭素を中心とした温室効果ガス排出量6%削減の達成に向け、行政と産業界が協調して取り組むことがより重要となっております。

当協会では、ロジスティクスの観点から循環型社会の実現に貢献することを目的として、2003年11月より「ロジスティクス環境会議」を設立し、発荷主企業・着荷主企業と物流企業の連携による、二酸化炭素排出量、包装資材等の環境負荷の削減に向けた取り組みを推進しております。

今回、二酸化炭素排出量削減をより効率的・効果的かつ継続的に推進する視点から、標記法に関し、ご留意いただきたい事項を意見・要望書としてまとめましたので、添付のとおり提示申し上げます。

ご高覧のうえ、ご検討賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

敬具

添付資料：「エネルギーの使用の合理化に関する法律」に対する意見・要望書

<連絡先>

社団法人日本ロジスティクスシステム協会  
ロジスティクス環境推進センター 北條・栗原  
〒105-0014 東京都港区芝2-28-8 芝2丁目ビル3階  
TEL:03-5484-4021 FAX:03-5484-4031 E-mail: cgl@logistics.or.jp

以上